

県外派遣報告書

| | | | |
|---|----------------------------|----------------------|-------|
| 審判員名 | 八木里美 | 所属 | 高体連南部 |
| 大会名 | Young Officials' camp 2015 | | |
| 期間 | 平成27年8月14日～8月16日 | | |
| 会場 | スポーツ総合センター・上尾運動公園体育館 | | |
| スケジュール | | | |
| 期日 | 内容 | 場所 | |
| 8月14(金) | 実技・講習 | スポーツ総合センター | |
| 8月15日(土) | 実技・講習 | 上尾運動公園体育館・スポーツ総合センター | |
| 8月16日(日) | 実技 | 上尾運動公園体育館 | |
| 会議 講義 内容 | | | |
| <p>開講式の際、須黒祥子氏より、YOCに参加したことに満足することなく、ここで学んだことを各県に持ち帰り、伝え、さらに向上できるようにしてほしい。とお話がありました。</p> <p>野田拓司氏より、「よりよいプレゼンテーションの基本 体幹をつくるトレーニング・アジリティトレーニング」の実技講習があり、審判に必要な体の動きを意識しながら走ること、ストレッチやトレーニングの必要性を学びました。</p> <p>講義では、FIBAのヘッドレフリーである、Carl Jungebrand氏に来ていただき、これから先審判を続けていくうえで、目標を持ち続けることそしてその目標を達成できると自分を信じ続けることが大切だというお話や、レフリーが上達するためには、自分自身でプレイを分析すること、試合を見たり、現象が起きた時にただ吹くのではなく、どうしてファウルなのか等考えながら判定をすることの重要性。基本的なことだけれども難しくもある、カウントの手を外側でやること、ディレクションを両手でやること等、少し意識して工夫してやればできることからまずは習慣化させていくことをやるべきだということ、視野の取り方のレクチャーをしてくださいました。またコミュニケーションを取ることがとても大切だとおっしゃっていました。技術面ではすぐにできないことがあるけど、今すぐにできることはやっていきたいなと思いました。</p> <p>2日目には加藤誉樹氏より、ABC(当たり前のことを、馬鹿にしないで、ちゃんとやる)の大切さ普段の生活からそのことを意識していくことがレフリーに繋がる。ということと、目標を常に具体的に持つことが大切。というお話をしてくださいました。</p> <p>平野彰夫氏より、ルール・マニュアルの解説がありました。ビデオを見ながらシリンダーについて考えたり、みんなでディスカッションを行いました。</p> | | | |

| 実技 | | | |
|--|-------|-------------|---------|
| 担当試合 | 期 日 | 8月15日(土) | 男子 (女子) |
| | 対戦カード | ふじみ野 VS 柏井 | 主審 (副審) |
| | 相手審判 | 澤邊 匡佑 氏(熊本) | |
| ミーティング内容 | | 主任 平原 勇次 氏 | |
| <p>・TOの管理をしっかりすること、必要のないことでゲームを止めないように、スムーズにゲームを運営できるように気を配る。</p> <p>・トレイルの見方、プレイを最後まで追いかけること。自分が判定すべきプレイをしっかり追いかけて判定すること。</p> <p>・リードの受け方、ドライブの方向や場所によってはリング下にステイすることも必要。視野の取り方でCarl Jungebrand氏より講義があったが、それにとらわれずにスペースをしっかりと捉えること。より良い位置を常に探すこと。2人で同じところを見ないように相手審判も視野に入れることや、カンファレンスで話しておくこと。</p> <p>という反省をいただきました。</p> | | | |
| 実技 | | | |
| 担当試合 | 期 日 | 8月16日(日) | 男子 (女子) |
| | 対戦カード | 大宮東 VS 都立駒場 | (主審) 副審 |
| | 相手審判 | 山田 佳奈 氏(愛媛) | |
| ミーティング内容 | | 主任 北島 寛臣 氏 | |
| <p>・悪い手とは何なのか具体的に考える、シリンダーをこえてディフェンスをしているものを判定しに行く。</p> <p>・現象が多く起っているなかで、判定している数が少ない。</p> <p>・取り上げるべきファウルの確認をすること、取り上げる必要があるのか考える。</p> <p>・見せ方、レフリーとしての立ち振る舞いを研究していくこと。</p> <p>という反省をいただきました。</p> | | | |
| 全体の感想 | | | |
| <p>今回YOCに参加させていただき、同年代の人達とレフリーをしたり、お互いに意見を交換したりととてもいい経験ができました。</p> <p>また、FIBAのヘッドレフリーのCarl Jungebrand氏をはじめ、普段お話を聞くことの出来ない上級の方々に講義をしていただき、様々なお話を聞くことが出来て、本当に勉強になりました。実技では、初日の野田拓司氏のトレーニングでレフリーにとって体力がどれだけ必要なのか、レフリーで意識すべき動きなどを教えていただき、トレーニングの必要性を体感しました。トレーニングから実技、講義と全て終えて思ったことは、どれも「基礎」が大切なんだと思いました。トップレフリーの方々も私たちのように日本公認の時代があり、すぐに上手になったわけではなく、基礎的なことからしっかりとやっていくことで、トップレフリーになられたというお話がありました。そのお話を聞いて、私でもできることを加藤誉樹氏がおっしゃっていたABCを大切に習慣化していきたいと思いました。3日間という短い期間でしたが、とても濃くとても充実した3日間でした。このような講習会に参加できたことを、今後のレフリー活動に活かして行けるようにしていきたいです。最後になりますが、講師の方々をはじめ、ご協力くださった日本協会の方々、チームの方々に感謝いたします。ありがとうございました。</p> | | | |